

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護 サービス株式会社	代表者	柳澤 美穂	法人・ 事業所 の特徴	利用者様が住み慣れた地域と環境で生き生きと、その方らしい生活が継続できるように通い・訪問・宿泊のサービスを組み合わせ、柔軟な対応を心掛けている。
事業所名	あったかほーむ 下野堂	管理者	中林 潤		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	1人	1人	人	2人	人	人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	事業所自己評価でまとめた改善策を次回までに行えるよう職員間で周知徹底していく。	感染症等のリスク等は未だにあるが、感染対策に注意しながら外出の機会を設けるなど、ご家族様に来てもらえるイベントを企画した。	・なし	引き続き事業所、自己評価でまとめた改善策を次回までに行えるよう職員間で周知徹底していく。
B. 事業所の しつらえ・環境	引き続き環境整備を行い、来年度は運営推進会議時に行事計画し見学して頂ける機会を作る。	今年度、運営推進会議時にイベントと防災訓練を見学して頂けた。	イベントに参加させていただき、スタッフの創意工夫をしていることが感じ取れることができた。また、手作りの物を事業所内に飾り温かみのある雰囲気が感じ取れる。	引き続き環境整備を強化しつつ、来年度も運営推進会議やご家族様も参加できる行事を計画し見学して頂ける機会を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	西包括支援センターと協力し、あったかオレンジカフェを通じて、地域の皆様に事業所の事や福祉の事について知っていただく機会を作っていく。	西包括支援センターと協力し、あったかオレンジ・カフェを開催し、利用者以外の方も事業所の事や介護等の相談の機会を作ることができた。	・施設を知ってもらおう・来てもらう機会を増やしてみよう。 ・西包括支援センターと民生員、地域の皆さんを集め、介護保険制度の仕組みや相談場所など説明する機会を設けてはどうか。	来年度も西包括支援センターと協力しオレンジカフェを通じて、地域の皆様と交流を図り、地域住民の皆さんに介護保険制度や施設の役割や機能について説明の場を設け、理解を深めてもらう。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取組み	自治会の行事等に参加し利用者様以外の方々との交流を図り、事業所を知って頂く。また、地域の皆様の生活を支えるためにどんなことが出来るのかを地域と連携を図りながら実施していく。	感染症対策を行いながら、本庄祭りに参加した。地域の納涼祭参加のお誘いを頂いたが、天候が悪く思うように参加出来なかった。	・皆さんは、入っていいのかわからないのではないかな。イベントの案内など設置し、気軽に足を運んでももらえる様にしてみようか。	感染症対策を行いながらも、自治会の行事等だけでなく、市内のお祭りにも参加し、利用者様の楽しみや地域の方との交流を図っていく。また地域の皆さんも施設に足を運んで頂けるように、アナウンスを行っていく。

E. 運営推進会議を活かした取り組み	地域の中で心配な方や困っている方はいないのか、会議中で確認していく。困りごとや事例があれば意見交換し検討をしていく。	事業所の事だけでなく、地域の事などの情報共有・意見交換を行うことが出来た。(災害時の対応方法、自宅での転倒事故件数など。)	・なし	防災訓練の様子の発信や地域の困りごとなど、情報共有を図り、意見交換し検討をしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	今年度に事業所の避難訓練に運営推進会議の方々だけでなく、市の職員も出席できるように計らう。また、地域の防災訓練にも参加できるように情報収集を行う。	備蓄の食材・日用品等を定期的に確認し、買い替えを行った。BCP(業務継続計画)を策定し、災害に対しての意識を高める為の内部研修も行った。	・なし	備蓄の食料・日用品等を定期的に確認し非常時に備える。内部研修・BCP(業務継続計画)に沿った訓練を行い、災害に対する意識を高めていく。